道路維持修繕工−アスファルト舗装工（透水性舗装工、排水性舗装工、保水性舗装工等） 九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

□ 工法比較表対象技術　□ 新規対象技術（調査中）　□ 削除技術　　令和8年10月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、〇=50件以上、□=20件以上　（注）NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	生産供給体制（機械保有台数等）	備考	NETIS HPリンク先（注）
1	フル・ファンクション・ペーブ(FFP)	KT-130010	VG	本技術は、混合物1層の内に排水機能に加えて防水機能が得られる多機能型排水性舗装で、従来は排水性舗装で対応していた。本技術の活用により、取込んだ雨水等の水分が下層へ浸透せず下層の保護が期待できるため、品質が向上する。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	排水性舗装工	車道舗装工	評価済み	有	〇	2024/4/1	技術提供可能な地域：九州全域、機械の保有台数：全国に9台（うち1台を当社熊本営業所にて保管）		−
2	リラクスファルトHT舗装	KT-180056	A	本技術は流動抵抗性と応力緩和・変形追従性を非常に高レベルで両立させた特殊アスファルト舗装で、従来はポリマー改質Ⅱ型アスファルト舗装で対応していました。本技術の活用により、耐流動性とクラック発生の抑制ができるので耐久性の向上により品質の向上が図れます。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域：全国（弊社プラントから供給可能な範囲）		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180056
3	凍結抑制舗装・ザペックク工法タイプG	KT-990566	VG	本技術は、物理・化学系凍結抑制舗装で、従来は電熱式ロードヒーティングで対応していた。本技術の活用により、車両の輪荷重を利用した物理的凍結抑制効果と凍結防止剤による化学的凍結抑制効果を同時に発揮するため、安価で走行安全性の向上が期待できる。	工法	舗装工	特殊舗装工	特殊舗装工	車道舗装工	[H26活用促進（旧）]	有		2017/4/20	技術提供可能地域については制限なし		−
4	砕石マスチックアスファルト舗装	KT-990564	VG	本技術は、砕石マスチックアスファルト舗装で、従来、床版防水工にはグースアスファルト舗装、道路表層には密粒度アスファルト舗装で対応していた。本技術の活用により、耐久性・品質・経済性の向上が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	□	2017/4/20	技術提供可能地域については制限なし、自社アスファルト混合物が届く地域とする。		−
5	ルビット舗装	KT-990006	VG	本技術は、粉砕廃タイヤのゴム粒子を混入した特殊なアスファルト混合物を舗設し、舗装表面に突出したゴム粒子により路面の氷結層を破砕する凍結抑制舗装で、従来は密粒度舗装で対応していた。本技術の活用により、凍結抑制効果、リサイクル性向上が期待できる	工法	舗装工	特殊舗装工	特殊舗装工	車道舗装工	評価済み	有	□	2017/4/20	全国（沖縄を除く）		−
6	大粒径アスファルト混合物	HR-990089	VG	本技術は重交通道路舗装についてアスファルト混合物の最大粒径を大きくして耐流動性向上と厚層施工による施工能力を高めた技術で、従来は各層を標準厚で施工するアスファルト舗装で対応していた。本技術の活用により耐流動・耐摩耗などの向上及び早期交通開放が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	[H26活用促進（旧）]	有		2017/4/20	技術提供可能地域については制限なし(アスファルト混合物の届くエリアまで)アスファルト混合物の配合設計が必要		−
7	エコファイン	CB-980017	VG	本技術はアスファルト混合物の製造時に発泡系の特殊添加剤を使用することにより、製造及び舗設温度を約30℃低減した技術で、従来は通常の製造・舗設温度でアスファルト混合物を施工していた。本技術の活用により、CO2排出量削減・省エネルギー化・省資源化に貢献できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み［国土技術開発賞］	有	□	2017/4/20	−		−
8	遮水型排水性舗装(POSMAC)	KT-040084	VG	本技術は、混合物層の下部に遮水機能を有する排水性舗装を一層で構築する技術で、従来は不透水性の基層を含めた2層構築する排水性舗装で対応していた。本技術の活用により、省資源・省エネルギー、施工時間の短縮、大幅なコスト縮減が期待できる。【旧技術名称:POSMAC】	工法	舗装工	アスファルト舗装工	排水性舗装工	車道舗装工	［設計比較］	有	□	2017/4/20	技術提供可能地域：全国		−
9	QRP工法(QUICK REPAIR PAVEMENT 急速舗装修繕工法)	CG-990019	VG	QRP工法は、道路舗装における工事による交通渋滞の緩和および耐久性の高い舗装の築造を目的とした、QRP工法用大粒径混合物による急速施工工法である。	工法	道路維持修繕工	道路打換え工			［設計比較］［活用促進］	有	◎	2017/4/20	−		−
10	マップ工法	QS-980139	VG	本技術は、マルチアスファルトペーバ(特殊アスファルトフィニッシャ)を用いて、2種類のアスファルト混合物を同時に敷きならす工法で、従来は排水性舗装工で対応していた。本技術の活用により騒音低減効果の向上などが期待できる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み［国土技術開発賞］	有	〇	2015/11/20	技術提供可能地域：全国		−
11	エマルテック工法	CB-040033	VG	エマルテック工法は従来のチップシ−ル(撒布式表面処理)工法施工方法を改善し、専用フィニッシャで施工するチップシール工法です。 適用により、1.エマルテック表面処理工法、2.エマルテックSAMI工法、3.エマルテック遮水工法の3種類があります。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	□	2017/4/20	全国可能（沖縄除く）		−
12	タックファインSQ工法	KT-180007	VE	本技術はアスファルト乳剤と分解剤を特殊ディストリビュータで同時散布し、アスファルト乳剤の分解時間を従来技術の最大1/10に短縮する技術で、従来はPKM-Tで対応していた。本技術の活用により、タックコートの養生時間が短縮されるため、工程の短縮が図れます。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工		有			福岡工場、熊本工場、大分工場、鹿児島工場より。散布可能車両計14台配備		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180007
13	分解促進型タックコート工法(スーパータックゾール工法)	TH-140008	VG	本技術は、専用散布機により、新しく開発したアスファルト乳剤と促進剤を同時に散布することで、分解を早めたタックコート工法である。本技術の活用により、数十分を要していたタックコート乳剤の分解時間が5分以下にまで短くなるため、施工時間の短縮が図られる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工	評価済み	有	☆	2025/4/1	全国対応可能（沖縄除く）		−
14	HSアスコン舗装	KTK-190001	A	本技術は、剛性のある特殊な熱可塑性樹脂を添加したポリマー改質アスファルトを使用するアスファルト舗装であり、従来は、半たわみ性舗装で対応していた。 本技術の活用により、アスファルト舗装と同様に施工可能なため、作業工程短縮による経済性の向上が図れます。	材料	港湾・港湾海岸・空港	舗装工	アスファルト舗装工	表層					・技術提供可能地域については制限なし（アスファルト合材、アスファルト混合物の届くエリアまで）		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KTK-190001
15	ひび割れ、わだち掘れに強い改質アスファルト【シナヤカファルト】	QS-200025	VE	本技術はアスファルト舗装工に寄与する技術である。ひび割れ及びわだち掘れに対する抵抗性に優れ、特にひび割れが伝搬しにくい改質アスファルトである。切削オーバレイ等に活用することで、従来よりも舗設後のひび割れ発生を大幅に遅延させ、舗装の長寿命化が図れる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工		有			拠点生産工場：北海道恵庭市、宮城県仙台市、栃木県下野市、千葉県千葉市、愛知県稲沢市、兵庫県姫路市、広島県東広島市、愛媛県伊予郡砥部町、大分県大分市（沖縄除く全国供給可能）		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-200025
16	高耐久アスファルト用改質剤　ニュートラック	KT-210017	A	本技術は、アスファルトに添加することで高耐久性が得られる改質剤技術で、従来はセメントミルクを注入する半たわみ性舗装で対応していた。本技術の活用により、セメントミルク不使用の為、施工作業短縮となる他、施工後の早期交通開放も可能となる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域：全国、生産供給体制：花王鹿島工場（茨城県神栖氏）生産		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-210017
17	分解促進型タックコート工法（QBタック）	KK-210073	A	本技術は路面温度5℃程度の低温期でも分解促進剤を用いることにより、タックコートの分解養生時間を短縮可能な工法技術であり、従来はタックコート（アスファルト乳剤）を使用していた。本技術の活用により経済性、施工性の向上及び工程短縮が期待できる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域：北海道は除く日本国内（専用ディストリビュータ：6台（沖縄県2台、熊本県1台、和歌山県1台、東京都2台））		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-210073
18	ストロングファルト	KT-220083	A	本技術は、大型車両の駐車場等に使用する高強度アスファルト混合物で、従来はポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物で対応していた。本技術の活用により、専用添加剤を添加してアスファルト混合物を高強度化して、舗装のわだち掘れ等の破損を抑制し品質向上が図れます。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域に制限なし、自社アスファルト合材が届く地域とする。		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220083
19	スマートコート	KT-220239	A	本技術は、特殊アスファルト混合物を用いた薄層オーバーレイ工法であり、従来は切削オーバーレイ工法により対応していた。本技術の活用により、切削量の低減が可能となるため、経済性の向上、工期の短縮および周辺環境への負荷の低減が期待される。	工法	道路維持修繕工	路面補修工	わだち掘れ補修工						九州内：福岡県、大分県、長崎県、熊本県、宮崎県九州外：山形県、新潟県、長野県、山梨県、石川県、奈良県、鳥取県、高知県を除く都道府県		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220239
20	エラスペーブ	KT-220246	A	本技術は、高耐久型弾力性アスファルトを用いた表層用混合物で、従来はストレートアスファルト(60～80)を使用していた。本技術の活用により疲労抵抗性とリフレクションクラック(基層ひび割れの表層への上昇伝播)抑制性能が高まり、ライフサイクルコストの低減が図れる。	材料	道路維持修繕工	路面補修工	その他						技術提供可能地域については制限なし(アスファルト混合物の届くエリアまで)アスファルト混合物の配合設計が必要		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220246
21	開粒度薄層オーバーレイ工法「POSMAC-ST」	KT-230020	A	本技術は、開粒度薄層オーバーレイ工法で、従来は再生密粒度アスファルト混合物による薄層オーバーレイ工法であった。本技術の活用により、既設舗装保護と路面排水機能を両立でき、ハイドロプレーニング現象や水はね等の発生を抑制し、走行安全性の向上が図れる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					乳剤散布装置付きアスファルトフィニッシャ VogeleSUPER1800SprayJet：九州内0台、九州外2台（千葉県山武郡芝山町朝倉335東亜道路工業㈱機械センター）		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230020
22	改質グースアスファルト混合物「スマートグース」	KT-230070	A	本技術はポリマー改質アスファルトを使用したグースアスファルト舗装で、従来はバインダ針入度が20/40級のアスファルトにトリニダッドレイクアスファルトを加えたもので対応していた。本技術の活用により、耐流動性と曲げ疲労抵抗性が向上するため品質の向上が図れる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	グースアスファルト舗装工						技術提供可能地域については制限なし(アスファルト混合物の届くエリアまで)アスファルト混合物の配合設計が必要		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230070
23	遠隔地に運搬可能なポリマー改質アスファルト「アシストファルト」	KT-230212	A	本技術は、長距離運搬により合材温度が出荷時から50℃程度低下しても舗設可能なポリマー改質アスファルトで、従来はポリマー改質アスファルトⅡ型で対応していた。本技術の活用により、遠隔地でも施工可能となり、品質と施工性の向上が図れる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域については制限なし（アスファルト合材、アスファルト混合物の届くエリアまで）※沖縄地区を除く国内全域		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230212

道路維持修繕工-アスファルト舗装工（透水性舗装工、排水性舗装工、保水性舗装工等） 九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術　新規対象技術（調査中）　削除技術

令和8年10月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、〇=50件以上、□=20件以上　（注）NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	生産供給体制（機械保有台数等）	備考	NETIS HPリンク先（注）
24	「プライムファイン」高浸透性改質アスファルト乳剤（プライムコート用）	CB-240007	VE	本技術は、改質アスファルトを使用したプライムコート用アスファルト乳剤であり、従来技術は、高浸透性アスファルト乳剤PK-Pで対応していた。本技術の活用により、路盤の耐久性が向上し、品質の向上が期待できる。	材料	道路維持修繕工	道路打換え工				有			技術提供可能地域については制限なし		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-240007
25	ECOフォームド	HK-240005	VE	本技術は少量の水と発泡補助剤を噴霧してアスファルトを泡状化させた中温化アスファルト混合物で、従来はストレートアスファルトを用いた新規アスファルト混合物で対応していた。本技術の活用により品質、施工性及び周辺環境への影響の向上が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工		有			技術提供可能地域については制限なし(アスファルト混合物の届くエリアまで)		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=HK-240005
26	ひび割れ抵抗性に優れた高たわみ性改質アスファルト『FRバインダー』	CB-240028	A	本技術は、新設及び維持修繕工事に用いるアスファルト混合物用ポリマー改質アスファルトであり、従来は、ポリマー改質アスファルトⅡ型を使用した混合物で対応していた。本技術の活用により、ひび割れ及びリフレクションクラックの抑制効果が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					技術提供可能地域については制限なし（アスファルト合材、アスファルト混合物の届くエリアまで）		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-240028
27	エコ型常温路面舗装材	CG-240018	A	本技術は、路面舗装工事に用いる舗装材に廃材を再利用したブチルゴム合材を用いた技術である。従来は、加熱アスファルト系混合物を用いていた。本技術の活用により、常温の転圧により冷却時間なく道路開放が可能になり、工程短縮が図れる。	材料	道路維持修繕工	道路打換え工							／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-240018
28	ひび割れ抵抗性および塑性変形抵抗性に優れた特殊弾性ポリマー改質アスファルト「パワーフィックス」	CB-250008	A	本技術は、アスファルト舗装工に用いる特殊弾性ポリマー改質アスファルトであり、従来技術はポリマー改質アスファルトⅡ型で対応していた。本技術の活用により、塑性変形抵抗性及びひび割れ抵抗性が優れたアスファルト混合物となり、舗装の耐久性や品質向上が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-250008
29	重荷重用特殊改質アスファルト「コンテナファルトS」	CB-250010	A	本技術は、新設及び維持修繕工事に用いるアスファルト混合物用ポリマー改質アスファルトであり、従来は、ポリマー改質アスファルトⅡ型を使用した混合物で対応していた。本技術の活用により、重荷重の車両が低速走行する過酷な箇所でもわだち掘れの発生抑制が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-250010
30	クラック抑制舗装「C・S・P」	CB-250013	A	本技術は針入度と軟化点を改善することによりひび割れ発生の抵抗力を高めたアスファルト舗装で、従来は改質Ⅱ型アスファルトを使用した舗装で耐久性の向上を図っていた。本技術の活用によりアスファルト舗装の長寿命化が期待できる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-250013
31	高耐久型薄層オーバーレイ工法（クイックコート）	CG-250009	A	本技術は、せん断性能の高いタックコート及び高耐久性を有するアスファルト混合物を採用した薄層オーバーレイ工法であり、従来は切削オーバーレイ工法で対応していた。本技術の活用により、アスファルト混合物の耐久性が向上するため、舗装の長寿命化が期待できる。	工法	道路維持修繕工	路面補修工	わだち掘れ補修工						／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-250009
32	タフシャットRA	CB-250015	A	本技術は防水機能、耐久性に優れた樹脂系材料を橋梁の床版に多量に塗布しその上にアスファルト混合物を舗設する工法であり、従来技術はグースアスファルトで対応していた。本技術の活用により防水性、耐流動性に優れた橋面舗装を施工できる。	工法	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-250015
33	機能性SMA舗装用アスファルト改質材ニュートラック6000 SMA	CB-260010	A	本技術は機能性SMAに用いる改質材であり、従来は植物性繊維で対応していた。本技術の活用により、表面のテクスチャの確保と防水性が得やすくなると同時に、アスファルトが骨材に強く結びつくために耐水性等、対候性の向上が期待できる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-260010
34	植物由来再生添加剤SW-2を用いた再生アスファルト混合物の環境負荷低減技術	TH-260012	A	再生アスファルト混合物製造時に植物由来再生添加剤SW-2を適用し、同一条件比較で使用量とCO2排出量を低減する技術。	材料	環境対策工	その他							／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=TH-260012
35	CO2排出量削減アスファルト混合物「バイオ炭アスコン」	CB-260018	A	本技術は、大気中に排出されたCO2を吸収・固定できるバイオ炭を添加したアスコンで、従来はバイオ炭を添加しないアスコンで対応していた。本技術の活用により、アスコンの製造時に排出された同じ量のCO2を差し引きゼロにできるため、地球環境への影響抑制が図られる。	材料	舗装工	アスファルト舗装工	アスファルト舗装工	車道舗装工					／		https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-260018